

第36回秋田県病院大会(案)

テーマ 「秋田県地域医療構想のこれから ～医療役割分担と病院再編をどのように実現するか～」

と き 令和7年10月25日(土) 午後1時

ところ 秋田キャッスルホテル(4階) 放光の間
〒010-0001 秋田市中通一丁目3-5 ☎ 018(834)1141

主催 一般社団法人 秋田県病院協会

後援 秋田県、(一社)秋田県医師会、(一社)秋田県歯科医師会、
(依頼先) (一社)秋田県薬剤師会、(公社)秋田県看護協会、(一社)日本病院会、
(公社)全日本病院協会秋田県支部、(公社)日本精神科病院協会秋田県支部、
(一社)日本医療法人協会秋田県支部、(公社)全国自治体病院協議会秋田県支部、
秋田魁新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、
AAB秋田朝日放送

趣旨

人口減少と患者減少が今後更に加速する中で、医療提供体制修正は当然の流れです。国は2014年に地域医療構想を法制化して医療再編を促してきました。酒田・日光・燕三条をはじめ先進的な取り組みを成功させた地域がある一方、成果が少ない地域も少なくありません。秋田県は残念ながら後者に属します。2024年の診療報酬改定が非常に厳しい内容となり、全国的に官民、大中小区別なく多くの医療機関で運営は非常に厳しくなっています。今後更に話し合いを重ねて役割分担と再編を進めなければこの難局を乗り越えることは困難と思われます。医療再編では質の高い医療を維持しながら、患者の健康と安心を守り、貴重な医療資源である職員の雇用と生活を保障しなければなりません。

このシンポジウムでは、人口減少トップレベルの本県で、しっかりとした役割分担を伴う医療再編をどのように進めるかをそれぞれの立場で考えます。

プログラム

日 程

12:30 受 付

13:00 開 会

総合司会 (一社)秋田県病院協会 副会長 太田原 康 成
主催者挨拶 (一社)秋田県病院協会 会 長 小 野 剛
来賓祝辞 秋 田 県 知 事 鈴 木 健 太 様
来賓紹介

13:10 優良職員表彰

13:25 パネルディスカッション

テーマ 「秋田県地域医療構想のこれから
～医療役割分担と病院再編をどのように実現するか～」

コーディネーター

(一社)秋田県病院協会 副会長 太田原 康 成
(一社)秋田県病院協会 副会長 河 合 秀 樹

[基調講演]

演 題 「ポスト2025年の地域医療」
講 師 (一社) 秋田県病院協会 会 長 小 野 剛

[発表・討論]

パネリスト (順不動)

1. 秋田県健康福祉部 次長 石 川 亨
2. JCHO秋田病院 院長 大 塚 博 徳
3. 佐 藤 病 院 院長 佐 藤 麻美子
4. 平鹿総合病院 院長 堀 口 聡
5. 協 和 病 院 院長 関 根 篤

16:25 閉 会

懇 親 会 (アゼーリア)